



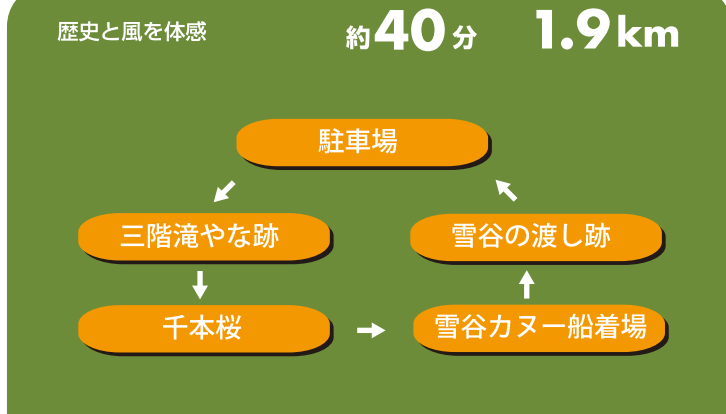
●お車をご利用の方
 東京 東北自動車道 村田JCT 山形自動車道 寒河江LC R112
 仙台 R48 東根 R287 河北 R287
 ※仙台から高速道路利用で約1時間20分
 新潟 R7 新発田 R113 長井 R287
 福島 R13 米沢 R287

●バスをご利用の方
 山形 R112 寒河江 R287
 ●JRをご利用の方
 山形 JR左沢線 左沢 約45分
 朝日町 約25分



朝日町
 朝日町役場
 〒990-1442 山形県西村山郡朝日町大字宮宿 1115
 TEL: 0237-67-2111 (代表) FAX: 0237-67-2117 (各課共通)
<http://www.town.asahi.yamagata.jp/>
 編集協力: NPO 法人朝日町エコミュージアム協会

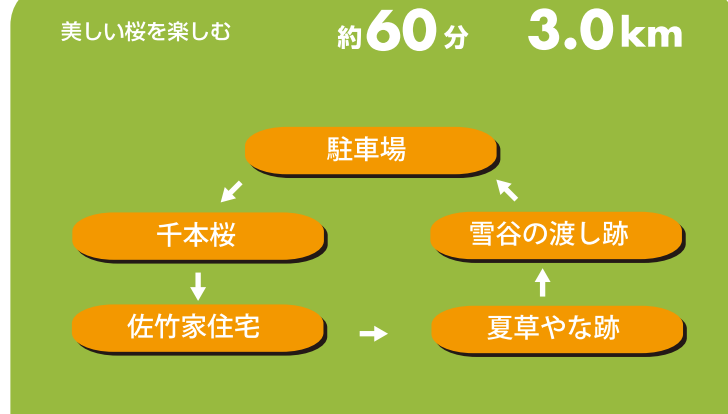
雪谷 瀨音の小径



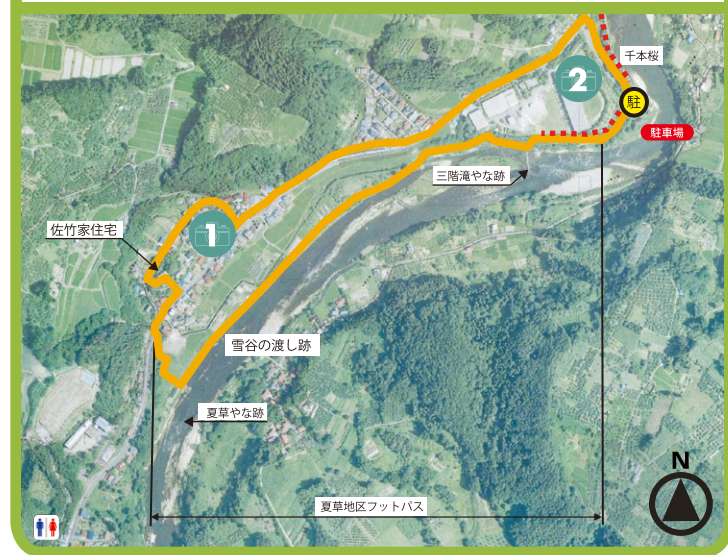
カーナー愛好家を楽しませている「五百川峡谷」は、舟人達に恐れられていた最上川舟運最大の難所でした。特に三つの滝が連なる「三階滝」さらに下流に渦巻く「天神淵」では破舟が相次ぎ、上杉家では「助ノ巻天神」の社殿改修を行ない安全運行を祈願しています。対岸には整備された「千本桜」の風景が見られ雪谷地内には「雪谷の渡し跡」が残ります。



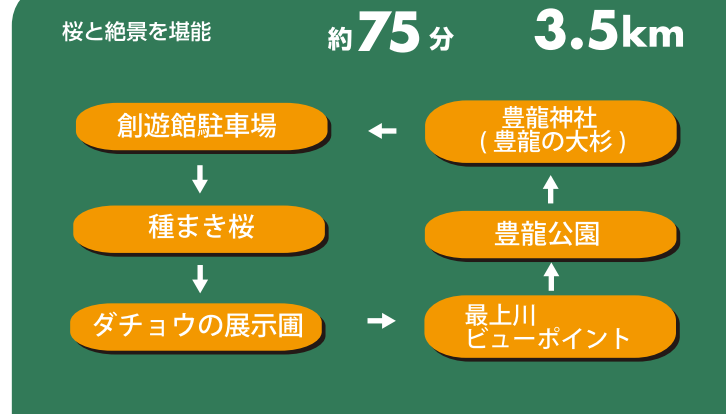
夏草 瀨音の小径



「千本桜」の並木道を上流に歩くと国指定重要文化財「佐竹家住宅」があります。米沢藩の通船船配役を務めた大庄屋佐竹長右衛門の住居で、県内陸部における上層農家の暮らしを知る貴重な建物となっています。五百川峡谷には、築の設置に適した中州や瀬が連続するため、朝日町は県内一の数を誇っていました。かつて栄えた「夏草やな跡」には取れた鮎や鱒を食べさせる料亭がありました。



宮宿(大清水) さくらと神々の小径



樹齢およそ 600 年とされる伊豆権現神社の「種まき桜」は、花の季節には地元有志によりライトアップされます。「豊龍神社」には、承和 11 年 (844) に植えたと伝わる県指定天然記念物の「大杉」があります。「豊龍公園」の下には新しい産業として定着した「ダチョウの展示園」、最上川に下れば五百川峡谷ならではの露出した地層を眺められるビューポイントがあります。



- 佐竹家住宅 (国指定重要文化財) 江戸時代(1696年)に建てられた大庄屋の屋敷。国指定重要文化財に指定されている。
- 千本桜 アイジー工業(株)の工場敷地内に植栽された桜。並木道の眺めはすばらしい。
- 一本松公園から見た日本の御田百道(榎平) 扇形をした14haの御田百道にも認定されている。
- 最上川ビューポイント 南公園の最上川の絶景を堪能できる11地点の一つで御田百道を見ることが出来る。
- 一本松公園に咲くヒメサユリ 榎平の御田の眺望がすばらしく、周辺は町の花ヒメサユリを大切に育てている。
- 玉ノ井地区カーナー船着場 全国屈指の清流ポイントで通称「タンノ瀬」と呼ばれている。
- 朝日ワイン城 高品質な原料と地域の熟練が人気で、ワインの製造・販売を行っている。

最上川(五百川峡谷) あさひフットパス ASAHI FOOTPATH



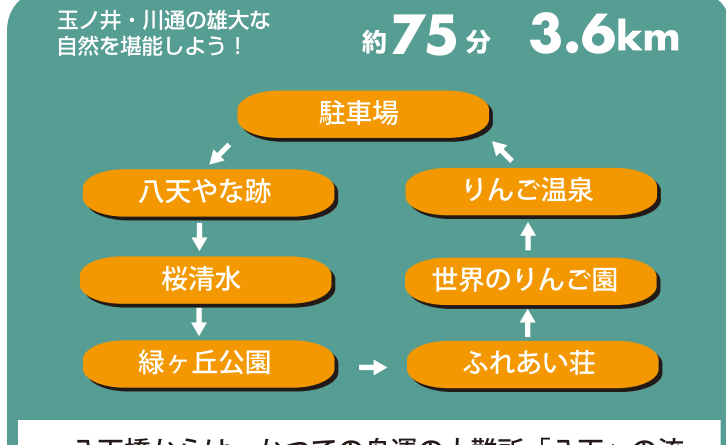
りんごとワインの里 朝日町

ウォーキングのポイント

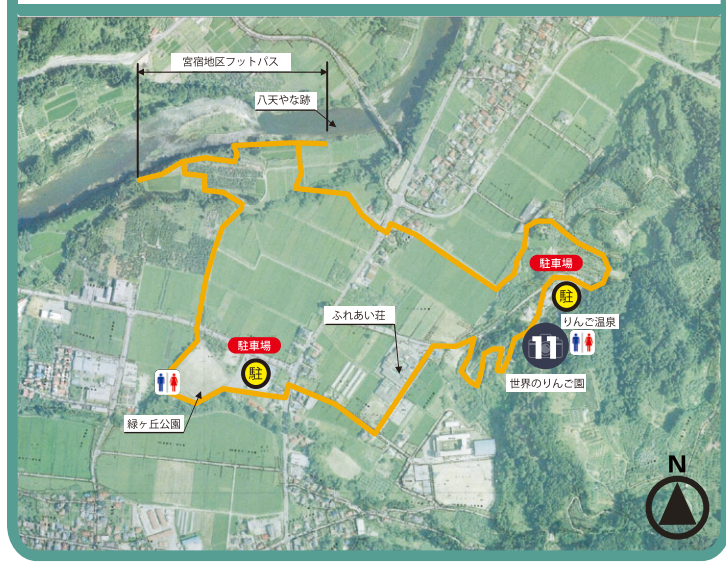
- 始める前にチェック!
- ◆ 準備運動をしっかり行いましょう
 - ◆ 自分の足に合っていて、履き慣れた靴で行いましょう
 - ◆ やりすぎず、自分の適量で楽しみながら行いましょう
 - ◆ 水分補給は十分に行いましょう
 - ◆ 帽子や日焼け止めなどで紫外線対策を行いましょう



宮宿(八天) りんごの小径



八天橋からは、かつての舟運の大難所「八天」の流れを見ることができます。「八天稲荷神社」は、上杉家が安全舟運を祈願するため川底から燦然と輝く神玉石を見つけ建立したと伝わります。「りんご温泉」に併設された「世界のりんご園」では170品種のりんごの木を見ることができ、「常陸宮殿下の歌碑」がある高台からは見事な朝日連峰の姿を望むことができます。



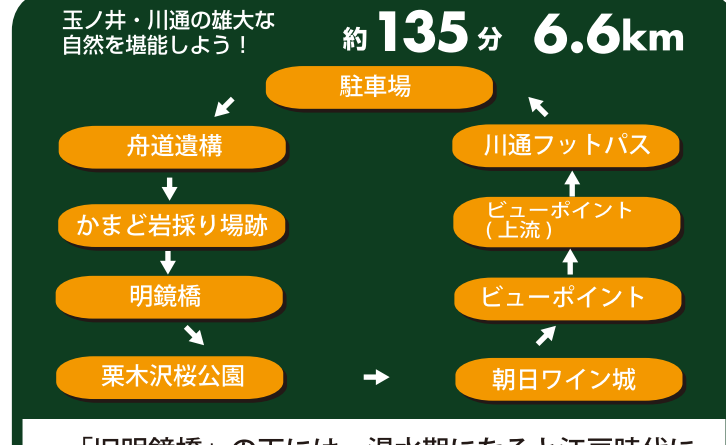
和合 りんごの小径



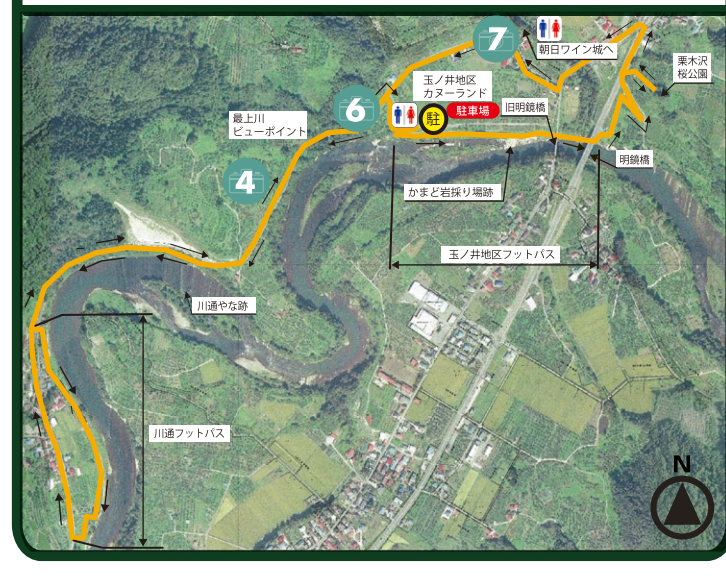
木造校舎「旧和合小学校」裏からは、五百川峡谷ならではの大きく蛇行する流れを正面に眺めることができます。「桜堤」から上流へ上れば「和合堰」をたどることもできます。「明鏡橋」は最上川で初めて架けられた橋で現在は六代目です。隣接する「旧明鏡橋」は五代目で選奨土木遺産に指定されています。また、昭和11年の架け替え工事の際に日本で初めて旧石器が発見された「大隅遺跡」もあります。



玉ノ井・川通 舟運いにしへの小径



「旧明鏡橋」の下には、湧水期になると江戸時代に作られた国内最長の「舟道遺構」を見ることができます。「かまど岩採り場跡」にできた大きな瀬は、フリースタイルカーナー愛好家達で賑わっています。地区をあげて整備した「栗木沢桜公園」や川通地区の「県指定最上川ビューポイント」からは美しい五百川峡谷の風景を望むことができます。



- 8 雪谷地区カーナー船着場 ラフティングポイント川下り出発点になっており、駐車場も完備されている。
- 9 ダチョウの展示園 朝日町の新産と新産産「アップル島鳥」。
- 10 最上川ビューポイント(フットパス整備後・予定) フットパス整備に伴い、切り立った崖の中のとけと地層を間近に見られるポイント。
- 11 りんご温泉 高台から山並みが一望でき、ゆったりとお湯に浸りながら広々とした風景が楽しめる温泉。
- 12 最上川ビューポイント 最上川が大きく湾曲し蛇行しながら流れている様子を見ることが出来る。
- 13 大隅遺跡(国内初の旧石器遺跡) 日本初の旧石器発見遺跡。
- 14 明鏡橋(土木学会選奨土木遺産) 最上川に架かる美しい鉄筋コンクリートアーチ橋でデザイン的にも優れた貴重な土木遺産。

フットパスには、さまざまなみどころがあります。お気に入りのフォトスポットをお楽しみ下さい。

フットパスとは

「フットパス」とは、イギリスを発祥とする“森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと【Foot】ができる小径(こみち)【Path】”のことです。イギリスではフットパスが国土を網の目のように縫い、国民は積極的に歩くことを楽しんでいます。近年、日本においてもさまざまな地域において、各々の特徴を活かした魅力的なフットパスが整備されてきており、私たちの町、ここ「朝日町」でもフットパス整備が進められています。朝日町では、エコミュージアム(町全体が博物館)として、地域の魅力を大切にしてきました。フットパスは、乗り物では通りすぎてしまうような道の途中にある歴史、文化、自然、食など、地域の魅力を四季折々で満喫することができ、私たちの「朝日町」のすばらしさに、あらためて出会うことができるはずです。

どうぞみなさまでお楽しみください。

あさひフットパスについてのお問い合わせ先
 朝日町 朝日町役場
 〒990-1442 山形県西村山郡朝日町大字宮宿 1115
 TEL: 0237-67-2111 (代表) FAX: 0237-67-2117 (各課共通)
<http://www.town.asahi.yamagata.jp/>